

## ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社の平成14年3月期のディスクロージャー誌を作成いたしました。当社の業況、営業の概況などについてご紹介させていただきます。

当社は平成12年10月12日に「日本初のインターネット専門銀行」としてスタートして以来、ネットに相応しい金融サービスの開発・提供に努めて参りました。24時間リアルタイムの決済サービス、高利回りの預金、ネットでお申し込みいただけるローンを品揃えするとともに、よりお客様の利便性が高まるよう、有力ポータル、ネット証券との間で、シームレスな決済スキームの開発・提携を進めてまいりました。

このような取り組みの結果、平成14年3月期の業況は、顧客数48万7千人、預金残高797億円、当期損失54億円となり、また、決済提携先は約500サイトとなりました。創業赤字の状況が続いてはおりますが、お客さま数の着実な増加と、それに伴う為替取扱件数の順調な増加など、今後の発展のための基盤が確実に形成されてきているものと考えております。

ここ1年、新しい銀行が相次いで設立され、既存銀行のインターネットバンキングサービスも拡充されるなどして、24時間365日提供されるバンキングサービスが珍しいものではなくなってくるとともに、インターネット専門銀行の認知度も徐々に高まってまいりました。その中でも当社としてはインターネット専門銀行のパイオニアとして、IT技術の進歩をいち早く取り入れ、お客さまの潜在的ニーズをいち早く発掘し、先進的で魅力あふれる金融サービスをご提供し続けてまいりたいと考えております。

今後ともさらなる成長にご期待いただくとともに、なお一層のご指導、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年7月

代表取締役社長 藤森 秀一